

## 第6回 北海道フットサルリーグカップ 開催要項

1. 主 旨 北海道フットサルリーグの更なる競技力向上を図ることを目的とする。
2. 名 称 第6回北海道フットサルリーグカップ
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟
5. 協 賛 株式会社ミカサ
6. 開 催 日 平成29年5月13日(土)、5月14日(日)
7. 会 場 北海道立野幌総合運動公園総合体育館メインアリーナ  
江別市西野幌 481 番地 TEL: (011)384-2166(代)
8. 参 加 資 格
  - (1) 本年度(公財)日本サッカー協会のフットサル第1種登録を完了し、道内に所在地を有している16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。なお、地区選抜チームについては、本年度(公財)日本サッカー協会のフットサル第1種登録した選手で構成されていること。
  - (2) 本年度(一財)日本フットサル連盟に加盟したチームであり、選手は(一財)日本フットサル連盟加盟チームと二重に登録をしていないこと。違反のあった場合は、当該試合を棄権試合とし、以後の処置は(一社)北海道フットサル連盟規律フェアプレー委員会において処置する。未登録選手を出場させた場合も同様とする。なお、地区選抜チームについては、この限りでない。
  - (3) 本年度北海道フットサルリーグ、各ブロックフットサルリーグ又は地区フットサルリーグに所属しているチーム及び選手であること。
  - (4) 高校生の選手及び外国籍選手は、1チームあたり4名までとする。
  - (5) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
9. 参加チームとその数 本年度北海道フットサルリーグ参加の10チーム及び前年度全道地区選抜フットサル大会優勝チーム(札幌選抜)とする。
10. 大会形式 11チームによるトーナメント方式とする。
11. 競技規則 本年度、(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。
12. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
  - (1) 試合球は、ミカサ製 フットサル検定球 4号ボールとする。
  - (2) 試合には、選手14名以内のエントリーで交代要員は9名までとする。
  - (3) ピッチ上でプレーできる高校生の選手及び外国籍選手の数は2名以内とする。
  - (4) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
  - (5) ユニフォーム
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し正副2着携帯すること。
    - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
    - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
    - ④ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

- (6) 靴  
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- (7) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間  
20分間のプレーイングタイム(ハーフタイム5分間)とする。但し、決勝戦30分間のプレーイングタイム(ハーフタイム5分間)とする。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)  
同点の場合はPK方式により勝者を決定する。

13. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参 加 料

参加料は25,000円(消費税込み)とする。なお、参加料は、平成29年4月20日(木)までに下記の大会参加料振込口座に振り込むこと。

北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478

一般社団法人 北海道フットサル連盟 会長 田嶋 眞一郎 (タジマ シンイチロウ)

15. 参 加 申 込

- (1) 参加申込は、平成29年度北海道フットサルリーグの申込みを持って代えるものとする。なお、全道地区選抜フットサル大会優勝チームは、所定の申込書・プライバシーポリシー同意書(Excel)に必要事項を記入し、4月20日までに所属地区協会を通じて申込先(A)、(B)宛にE-mailで送付すること。  
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (2) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に郵送すること。
- (3) 申込先 (A) 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
北海道フットボールセンター 内  
(公財)北海道サッカー協会  
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101  
・本フットサル大会参加申込書(E-mail)  
※フットサル選手登録番号を必ず記載すること。  
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
・親権者同意書(郵送)。なお、2017年度中に提出済みの場合は不要。
- (B) 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番6号  
松園ビル 1階  
(一社)北海道フットサル連盟  
TEL:011-827-7638 FAX:011-827-9738  
E-mail: entry-hff@futsal.jp  
・本フットサル大会参加申込書(E-mail)  
※フットサル選手登録番号を必ず記載すること。

16. 組 合 せ 前年度の北海道フットサルリーグの戦績を踏まえ、主催者が決定する。なお、組み合わせは(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。  
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
17. 審 判 及 び オフィシャル 主審、第2審判、第3審判、は(公財)北海道サッカー協会から派遣を行う。タイムキーパーは各チームの帯同審判員が行う。
18. 会 場 運 営 (1) 会場準備は第1試合のチーム、後片づけは最終試合のチームに割当てとし、責任を持って行う。  
 (2) 競技の記録は、割当てチームから2名を選任し、その業務を行う。  
 (3) ボールパーソンは、割当てチームから4名を選任し、その業務を行う。
19. 監 督 会 議 (1) 期 日 : 平成29年4月23日(日) 午後1時15分から(道リーグ監督会議終了後)  
 (2) 場 所 : 札幌市区体育館(多目的室)
20. 開 閉 会 式 及 び 表 彰 式 (1) 開 会 式 : 行わない。  
 (2) 閉会式及び表彰式 : 決勝戦終了後、競技会場にて実施する。
21. 表 彰 (1) 優勝、準優勝、第3位に(公財)北海道サッカー協会、(一社)北海道フットサル連盟からの賞状を贈呈する。  
 (2) 優勝チームには優勝カップ(持ち回り)を贈呈する。  
 (3) 個人賞 : 得点王
22. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
 (2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。
23. そ の 他 (1) 参加チームはフットサル電子選手証を必ず持参し、提示すること。持参がない選手は、試合の出場を認めない場合がある。  
 (2) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。  
 (3) 試合開始60分前(第1試合は30分前)にマッチコーディネーションミーティングを実施するので、チーム代表者はユニホーム(正・副)及びメンバー表、選手証を持参のうえ、参加すること。  
 (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営本部において協議の上対処する。中断・中止することがあることを留意のこと。  
 (5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。  
 (6) 要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。  
 (7) 優勝チームは、本年度の全道フットサル選手権大会2018(一般の部)の出場をシードする。なお、全道地区選抜チームが優勝した場合はこの限りでない。

以上